

新・東の風

令和4年度
11月号

この一週間程で気温も一気に下がり、秋本番を迎えました。秋といえば「芸術の秋」といわれるように、本校においても11月2日に文化祭が行われます。コロナの影響で昨年度は中止、一昨年は映像による発表でしたので、3年ぶりに舞台発表のある文化祭となります。

1年生は合唱コンクール、2, 3年生は劇、朝文研と夜間学級朝文研は楽器演奏、コーラス部は合唱と本番をまじかに控え、練習に取り組んでいます。本番がとても楽しみです。

それと今回は舞台発表と展示にそれぞれの分野でプロとして活躍している卒業生も参加していただくので紹介します。



舞台発表では講談師の旭堂南照さん。講談の内容は、第2次世界大戦時、沖縄での学童疎開船対馬丸の不幸な話。当時4歳で乗船していて奇跡的に助かった高良政勝さんから聞いた話をもとに作られました。高良政勝さんは、南照さんが東中川小学校の時に担任であったミチコ先生のご主人だそうです。21世紀の今でも、ロシアとウクライナで戦争が起こっています。南照さんは数少ない戦争体験者から聞いた話を、戦争の知らない私たちに伝え、平和の願いを感じてもらいたいと出演を承諾していただきました。

展示では、お笑い芸人&写真家のぼんちきよしさんにパソコン教室で個展を開いてもらいます。テーマは『Good morning Asia』

「お笑いの世界に入って今年で28年目～色々な事を経験してきました！弟子修行や漫才師・海外移住など…常に新しい事を求めて～初めての個展で後輩の皆様とお会い出来る事を楽しみにしています！」

(42期生ぼんちきよし)

芸術におけるプロのお二人の卒業生から何かを感じて、自分のプラスにしてください。



【ちょっと、良い話】

体操部が大阪秋季総合体育大会において、第3位という好成績を獲得しました。中学校に入ってから体操競技に出会い、一生懸命に練習を重ねてきた結果です。おめでとう！



大阪市立東生野中学校長 川田 浩二